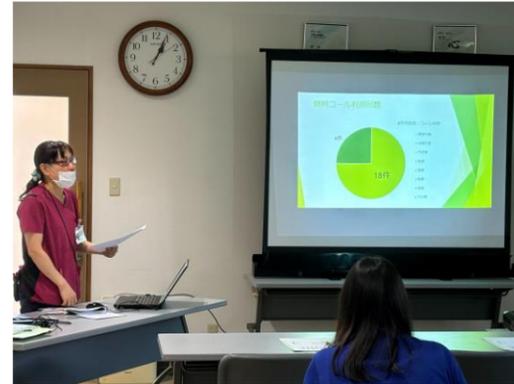


## 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 森林

### 介護医療連携推進会議を開催しました

ケアマネージャー、訪問看護師、民生委員、行政の職員などの皆様にご参加頂きました。当日は事例の紹介と今後のサービスの方向性についてお話させて頂きました。当事業所では、要介護高齢者の安否確認や服薬確認等の短時間の訪問を複数回行い、在宅での生活が継続できるよう支援させて頂きます。



### ■リハビリ通信



いづみケアセンターリハビリ課には現在、10名の療法士と1名のレクワーカーが在籍しております。メンバー全員で利用者様の在宅復帰を目指しリハビリ業務に励んでいます。リハビリを必要な方は様々な課題を持っている方も多ですが、その人がその人らしい、尊厳を持った生活を送れるよう、また、他者主体ではなくご本人主体で様々なことに挑戦できるよう、取り組んでいます。

様々なリハビリ機器が充実した機能訓練室は活気がありますし、得意なことを生かした活動や生活の中で行うリハビリなど、その方に合わせて様々なリハビリを展開しております。家族様もお困りごとなどがございましたら、気軽にお声がけください。

### ■ スタッフブログ

広報誌だけではお伝えする事が出来ない施設の取り組みや、日々の行事等を載せています。是非一度下記 URL にてご覧下さい。



<https://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

### 編集後記

運動の秋、食欲の秋、読書の秋。秋は何をするにも良い季節ですね。今年の秋に何か新しいことを始めてみてはいかがでしょうか。

編集責任者 たかい



いづみのホームページ <https://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>



介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873  
TEL: 0493-56-6123 FAX: 0493-56-6124

## 私の生きる道

通 所 課  
係 長 ば ば

私が介護の仕事に携わり20年が経過します。介護福祉士として働く日々の中で、人間の尊厳や命の重みを痛感する瞬間に多く出会ってきました。高齢者や障がいを持つ方々の日常を支える介護の仕事では体力や精神力が求められますが、何よりも大切なのは、利用者様に寄り添う「心」であると思っています。介護の現場に足を踏み入れた当初は不安と緊張を感じる日々の連続でした。利用者様の生活を支える責任の重さに押しつぶされそうになった事もあります。何をすれば喜んでもらえるのか、どうすれば利用者様の苦しみを少しでも和らげられるのか、悩みながら仕事に向き合う事もありました。そんな中で、ある利用者様との出会いが私の介護福祉士としての姿勢を大きく変えるきっかけとなりました。90歳を超える利用者様で認知症を患っており、日常のほとんどを忘れてしまいます。それでも笑顔だけはいつも絶やさぬ表情豊かな方でした。私はその利用者様に「今日はどんな日ですか？」と尋ねたことがありました。すると、少し間をおいて「今日もあなたに会えた、素敵な日だよ」と微笑んで答えて下さいました。その一言に、私は胸が熱くなり、自然と涙がこぼれました。その経験によって、私は介護の本質というものが少し見えたような気がしました。介護は単に身体のケアをするだけでなく、人と人とのつながりを深め、心を通わせる仕事です。言葉にできない感謝の思いや喜びを感じられる瞬間こそ、介護福祉士として得られる最大の報酬なのだと気づかせて頂きました。介護の仕事は決して楽なものではありません。時には利用者様の感情的な反応に苦しむこともあります。しかし、その苦勞を乗り越えた先に、利用者様の心に寄り添えた達成感が待っています。介護福祉士として歩む道は、決して華やかではないかもしれませんが、それでも、そこには「ありがとう」という一言に報われるかけがえのない瞬間が無数にあります。

この仕事を通して、私は利用者様の幸せが自分自身の幸せでもある事を実感しています。介護福祉士として生きること、それは利用者様を思いやる心と共に成長していくということです。

すべては利用者様の為に……。

## 長寿を祝う会

9月16日敬老の日に「長寿を祝う会」を開催致しました。今年も感染防止対策を徹底しながらの式典となりましたが、スタッフ一同、利用者様のご健康とご長寿を心よりお祝いをさせて頂きました。今年は米寿、白寿、100歳で7名の表彰対象者がいらっしゃいました。昼食には長寿祝い膳、お茶の時間には紅白饅頭を提供させて頂きハレの日を盛大にお祝いさせて頂きました。



## 通所課「長寿を祝う会」

9月11日(水)、12日(木)の2日間で通所課の「長寿を祝う会」を開催しました。表彰式では皆様感慨深そうにされておりました。昼食の出前寿司には涙を流して喜ばれる利用者様もいらっしゃいました。今回のメインは通所課職員による落語「まんじゅうこわい」。笑いに溢れる和やかな2日間となりました。



## 通所課夏祭り

8月14日(水)より3日間通所夏祭りを開催しました。夏祭りに向けて多くの利用者様が制作された風鈴に彩られ、華やかな雰囲気の中、神輿や盆踊りでとても盛り上がり笑顔溢れる楽しい夏の日となりました。



## いづみ夏祭り

7月27日にいづみ夏祭りを開催しました。焼きそば、かき氷、あんみつなど夏祭りで定番の品をご用意しました。感染防止対策上、大々的な形式ではないものの法被や浴衣姿の職員が会場を盛り上げながら楽しい時間を過ごしました。今年も利用者様に大いに喜んで頂くことができ、夏の風物詩を満喫することができました。



## 思い出の焼きトウモロコシ!

縁日やお祭りでお馴染み、焦醤油の香り広がる焼きトウモロコシ! 今年初めて実施した企画でしたが、香りに誘われ多くの方が足を運んで下さりました。夏の味覚を堪能する大好評の企画となりました。



## 一撃必中! 真夏のスイカ割り大会!

中庭テラスにてスイカ割り大会を開催しました! 夏真っ盛りの日に夏の風物詩であるスイカを囲んでイベントが開催されました。棒を手にすると皆様「よし! 割るぞ!」と気合がみなぎっていました。思いのほか頑丈なスイカに苦戦しましたが、最後は皆で割った甘いスイカを美味しく頂きました。

